

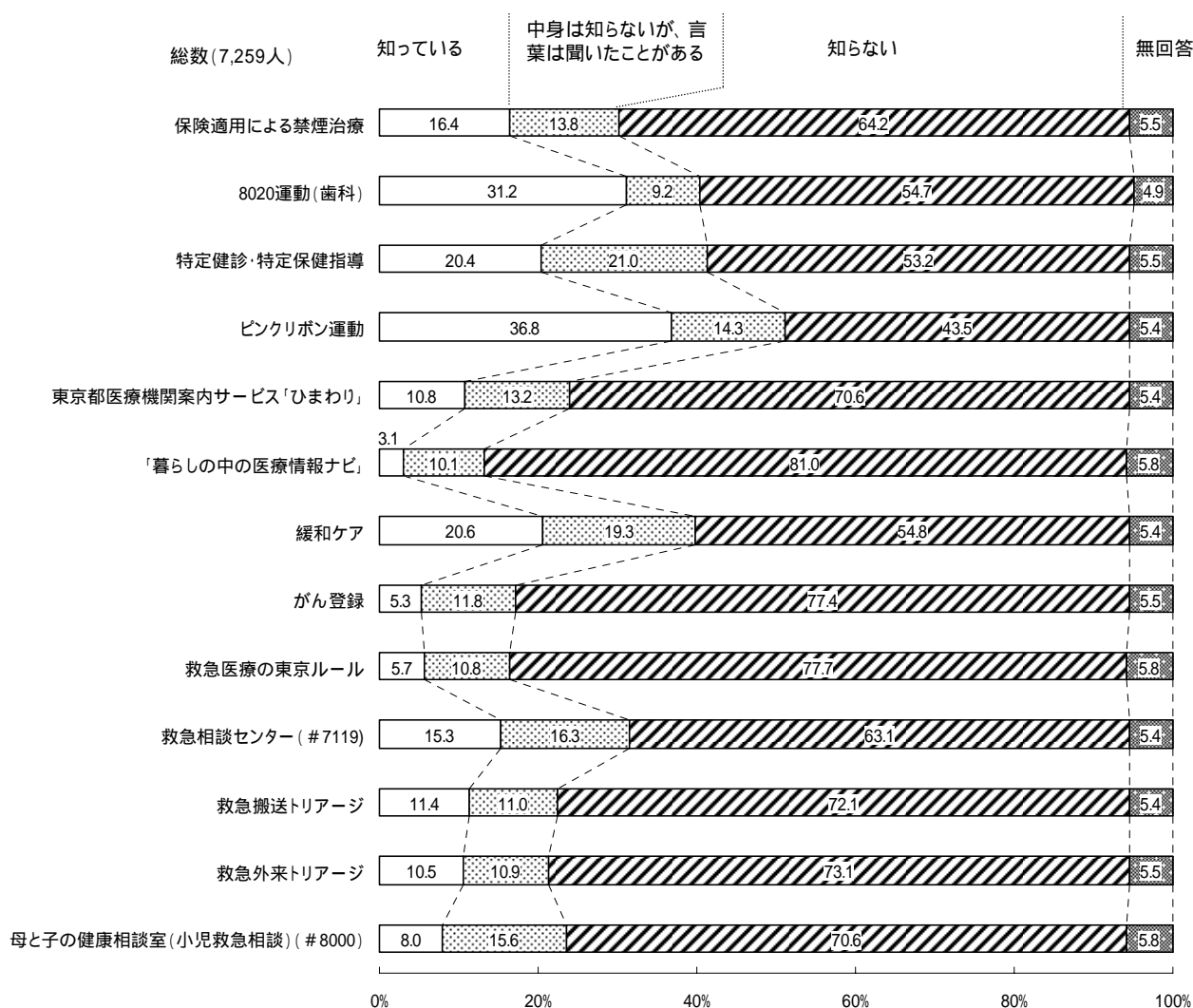
第 11 章 保健医療関連施策の認知度

1 保健医療関連施策の認知度

この調査に回答する以前に、以下の項目を知っていたかどうか聞いたところ、「知っている」割合で最も高かったのは、「ピンクリボン運動」で 36.8%、次いで「8020 運動(歯科)」31.2%、「緩和ケア」20.6%、「特定健診・特定保健指導」20.4%と続いている。(図 -11-1)

問 このアンケートに答えていただく前から、以下の項目について、内容をご存知ですか。

図 -11-1 保健医療関連施策の認知度

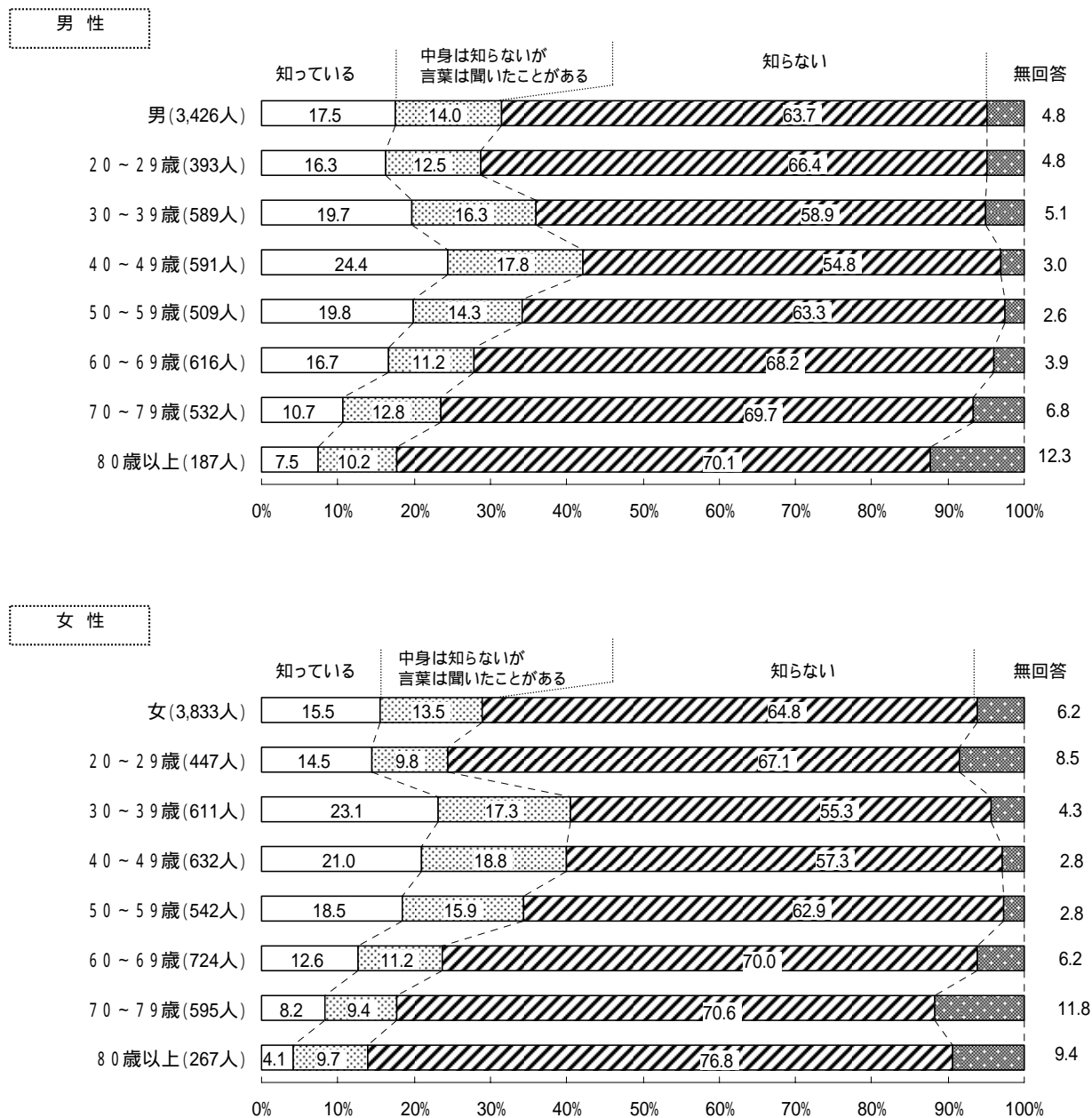


(1) 保険適用による禁煙治療の認知度 - 性・年齢階級別

保険適用による禁煙治療を「知っている」割合は、40代男性が最も高く、24%

保険適用による禁煙治療の認知度について、性・年齢階級別に見ると、「知っている」の割合が最も高いのは、男性は40代で24.4%、女性は30代で23.1%となっている。(図 -11-2)

図 -11-2 保険適用による禁煙治療の認知度 - 性・年齢階級別



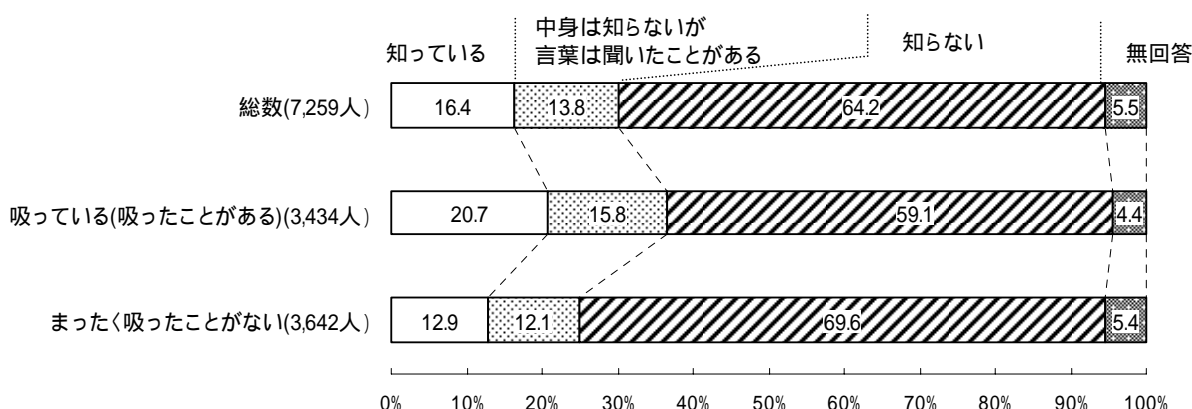
(2) 保険適用による禁煙治療の認知度 - 喫煙の有無別

保険適用による禁煙治療を「知っている」割合は、吸っている（吸ったことがある）人は2割

保険適用による禁煙治療の認知度について、喫煙の有無別に見ると、「知っている」の割合が吸っている（吸ったことがある）人 20.7%、吸ったことがない人 12.9%と、吸っている（吸ったことがある）人の方が高くなっている。

「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」の割合も、吸っている（吸ったことがある）人の方が高くなっている。（図 -11-3）

図 -11-3 保険適用による禁煙治療の認知度 - 喫煙の有無別

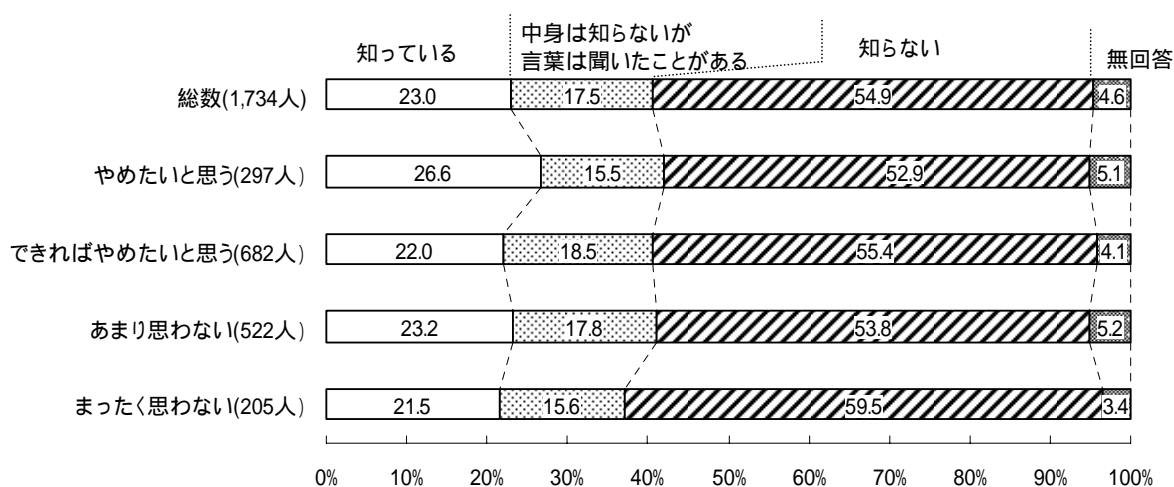


(3) 保険適用による禁煙治療の認知度 - 禁煙意欲別

保険適用による禁煙治療を「知っている」割合は、たばこをやめたいと思う人は約3割

保険適用による禁煙治療の認知度について、禁煙意欲別に見ると、「知っている」の割合が最も高いのは、たばこをやめたいと思う人で、26.6%となっている。（図 -11-4）

図 -11-4 保険適用による禁煙治療の認知度 - 禁煙意欲別

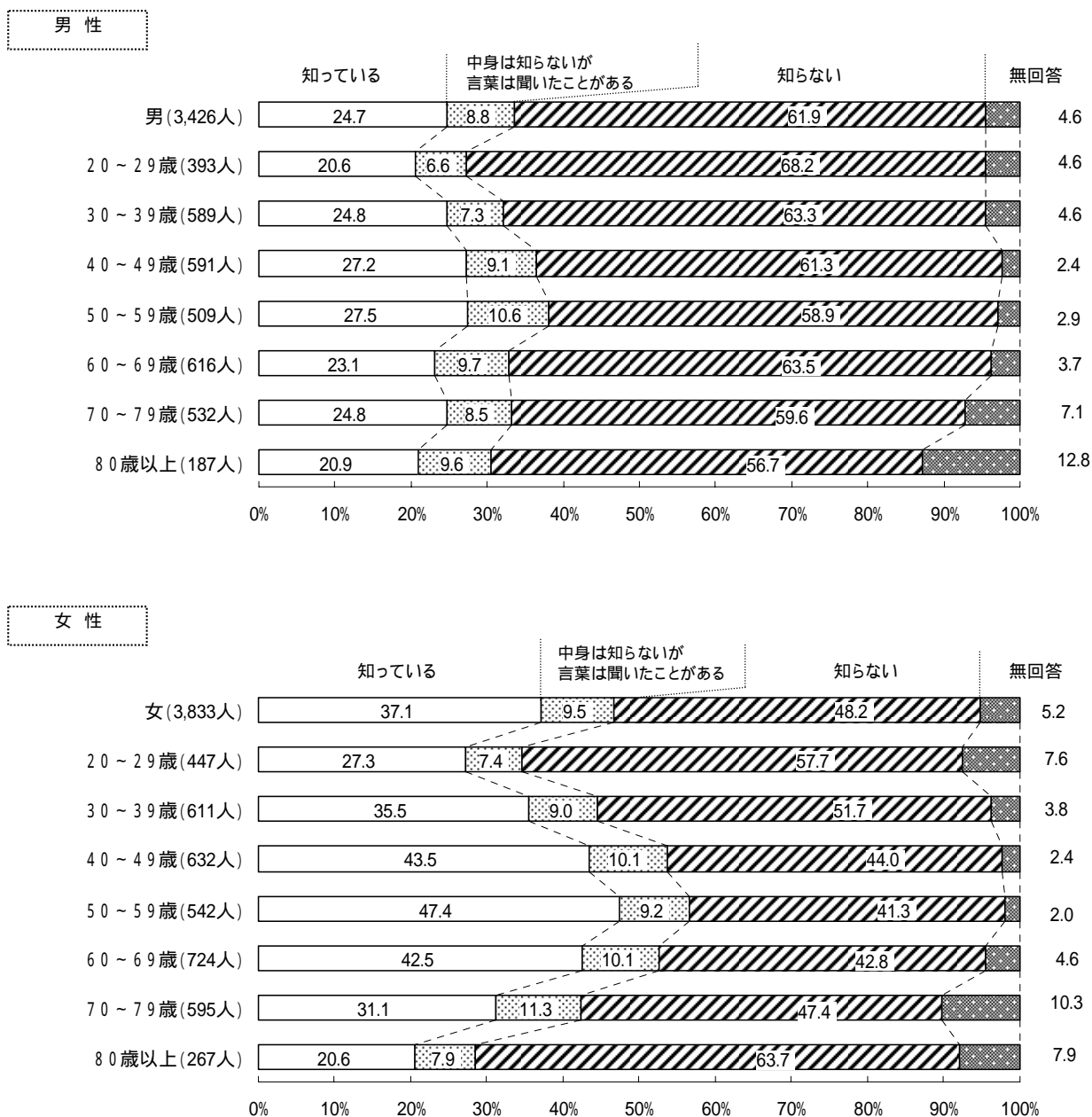


(4) 8020 運動(歯科)の認知度 - 性・年齢階級別

8020 運動を「知っている」割合は、男性より女性の方が高い

8020 運動(歯科)の認知度について、性・年齢階級別に見ると、「知っている」の割合は、男性 24.7%、女性 37.1%と、女性の方が 10 ポイント以上高くなっている。特に女性の 40 代～60 代は、4 割を超えている。(図 -11-5)

図 -11-5 8020 運動(歯科)の認知度 - 性・年齢階級別

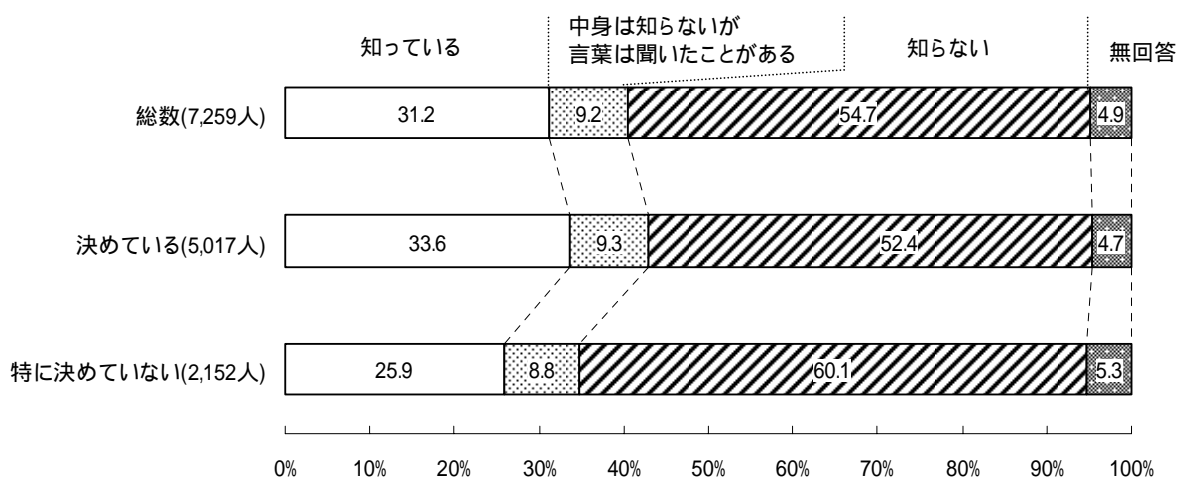


(5) 8020 運動 (歯科) の認知度 - かかりつけ歯科医の有無別

8020 運動を「知っている」割合は、かかりつけ歯科医を決めていない人より、決めている人の方が高い

8020 運動(歯科) の認知度について、かかりつけ歯科医の有無別に見ると、「知っている」の割合は、かかりつけ歯科医を決めている人は 33.6%、特に決めていない人は 25.9%と、決めている人の方が5ポイント以上高くなっている。(図 -11-6)

図 -11-6 8020 運動 (歯科) の認知度 - かかりつけ歯科医の有無別

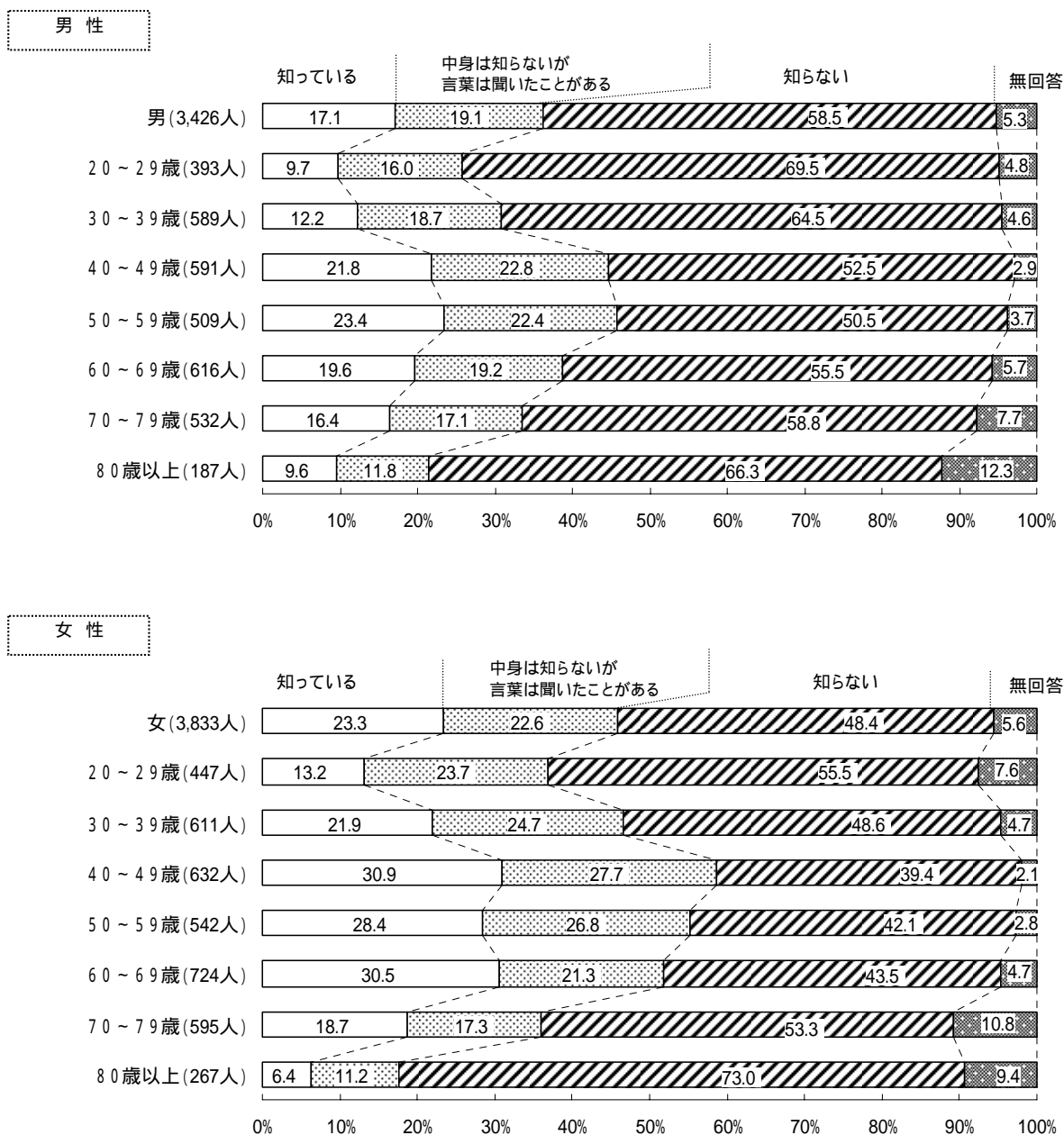


(6) 特定健診・特定保健指導の認知度 - 性・年齢階級別

特定健診・保健指導を「知っている」割合は、男性より女性の方が高い

特定健診・特定保健指導の認知度について、性・年齢階級別に見ると、「知っている」の割合は、男性 17.1%、女性 23.3%と、女性の方が5ポイント以上高くなっている。特に女性の40代、50代、60代は、約3割となっている。(図 -11-7)

図 -11-7 特定健診・特定保健指導の認知度 - 性・年齢階級別

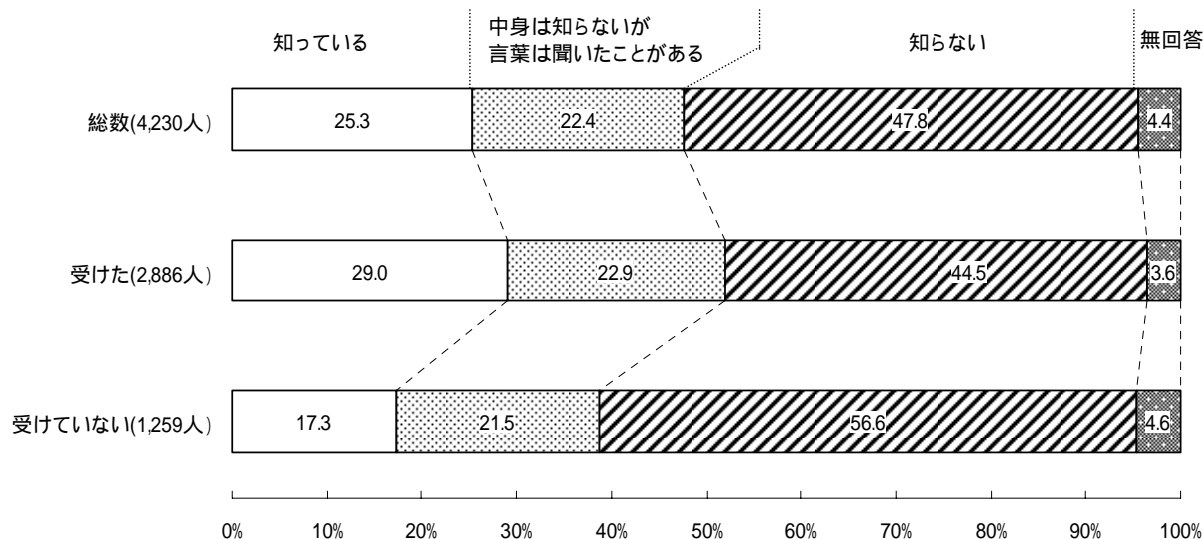


(7) 特定健診・特定保健指導の認知度 - 過去1年間の健診・人間ドックの受診の有無別

特定健診・保健指導を「知っている」割合は、健診・人間ドック受診者は3割

特定健診・特定保健指導の認知度について、過去1年間の健診・人間ドックの受診の有無別に見ると、健診・人間ドックを受けた人は、「知っている」割合が29.0%であるのに対し、受けていない人は17.3%と、受けた人の方が10ポイント以上高くなっている。(図 -11-8)

図 -11-8 特定健診・特定保健指導の認知度 - 過去1年間の健診・人間ドックの受診の有無別



(8) ピンクリボン運動の認知度 - 性・年齢階級別

ピンクリボン運動を「知っている」割合は、男性 2 割、女性 5 割

ピンクリボン運動の認知度について、性・年齢階級別に見ると、「知っている」の割合は、男性は 22.6%、女性は 49.5% で、女性は約 5 割であった。特に女性の 40 代は、「知っている」割合が高く約 7 割となっている。(図 -11-9)

図 -11-9 ピンクリボン運動の認知度 - 性・年齢階級別

